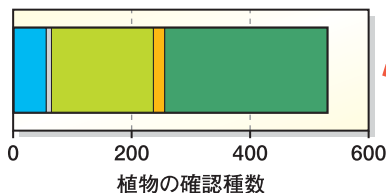


3 天竜川の植物分布マップ

「河川水辺の国勢調査」で確認された天竜川の各地区（河口部、下流部、中流部）の植物の種数をグラフに示しました。河口部から上流に向かって確認種数が増加し、また生育している植物の種類も変化しています。

中流部（船明ダム～静岡県境）

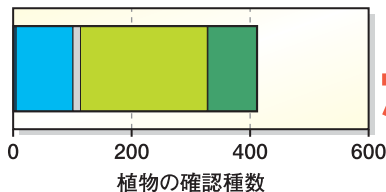


佐久間ダム

山地に囲まれた中流部は、樹林の植物が最も多く、渓谷の植物も確認されています。

原田橋

下流部（掛塚橋～船明ダム）



船明ダム

西鹿島 (P.14)

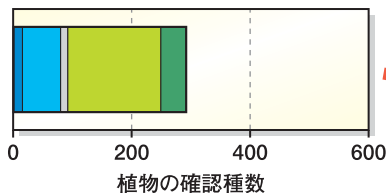
川幅の広い下流部は、草地の植物が最も多く確認されています。

浜北大橋

水辺の楽校いわた (P.8)

東名高速道路天竜川橋

河口部（河口～掛塚橋）



掛塚橋

天竜川

海に近い河口部は、海浜の植物が確認されています。

遠州大橋

遠州灘

- 海浜の植物：海浜の砂地に生育する植物
- 水辺の植物：水中や水際などの湿地に生育する植物
- 河原の植物：礫河原に生育する植物
- 草地の植物：土壌が堆積した草地に生育する植物
- 渓谷の植物：溪流沿いの砂礫地や岩上に生育する植物
- 樹林の植物：森林内に生育する植物

※グラフは、2006～2007年度の調査で確認された植物の種数を、主な生育環境に区分して表しています。
 ※河川水辺の国勢調査は赤の矢印付近で実施しています。